

平成30年度北方四島交流教育関係者・青少年訪問事業実施結果概要

9月14日から9月17日の日程で渡辺 康弘団長を含む計62名が択捉島を訪問しました。

訪問団は、全国の教育関係者、青少年（中学生、高校生）を中心に編成され、日本人墓地の墓参、島内視察（博物館、水産加工場、紗那下町散策、孵化工場・採卵場、温泉施設、スポーツ施設）、ホームビジット、住民交流会等を実施しました。

住民交流会では、光るどろだんご製作、スーパーボール製作、塗り絵・なぞり絵を行い、その後、教育関係者は茶話会、青少年はスポーツレクリエーション（腕相撲、ドッジボール、綱引き、リレー競争）を通じた交流を実施しました。



光るどろだんごの製作



スーパーボールの製作



茶話会（教育関係者）



レクリエーション（青少年）